

2011年度第3四半期決算説明会

積水化学工業株式会社
 コーポレートコミュニケーション部長
 取締役 常務執行役員 久保 肇

2012年1月30日



損益概要

(億円)

	2011年度 1Q-3Q実績	2010年度 1Q-3Q実績	増減
売上高	7,161	6,785	376
営業利益	368	333	35
経常利益	363	320	43
当期純利益	173	148	25



カンパニー別売上高・営業利益

(億円)

	2011年度3Q実績				2011年度1Q-3Q実績			
	売上高	増減	営業利益	増減	売上高	増減	営業利益	増減
住宅	1,181	98	90	19	3,375	210	234	45
環境LL	484	3	-7	-4	1,420	47	-13	15
高機能P	736	19	41	-25	2,240	124	150	-30
その他	98	3	-4	-1	299	-13	-8	-1
消去又は全社	-52	1	1	1	-173	6	5	6
合計	2,447	124	121	-9	7,161	376	368	35

* 増減は前年同期比



カンパニー別売上高・営業利益

(億円)

	2011年度上期		2011年度下期							
	売上高	営業利益	売上高				営業利益			
	実績	実績	従来計画*	見通し	差異	増減	従来計画*	見通し	差異	増減
住宅	2,194	144	2,256	2,286	30	181	146	166	20	41
環境LL	937	-6	1,123	1,073	-50	10	56	51	-5	11
高機能P	1,504	109	1,636	1,486	-150	68	151	111	-40	-19
その他	201	-3	249	239	-10	24	-4	-2	2	-3
消去又は全社	-121	3	-129	-129	0	-20	-6	-3	3	3
合計	4,714	247	5,136	4,956	-180	263	343	323	-20	32

*増減は前年同期比

*2011年度2Q説明会時公表の計画



カンパニー別売上高・営業利益

(億円)

	2011年度通期								2011年度当初計画 *2	
	売上高				営業利益				売上高	営業利益
	従来計画*1	見通し	差異	増減	従来計画*1	見通し	差異	増減		
住宅	4,450	4,480	30	293	290	310	20	66	4,440	270
環境LL	2,060	2,010	-50	54	50	45	-5	30	2,060	50
高機能P	3,140	2,990	-150	174	260	220	-40	-24	3,100	260
その他	450	440	-10	9	-7	-5	2	-4	450	-7
消去又は 全社	-250	-250	0	-15	-3	0	3	8	-250	-3
合計	9,850	9,670	-180	515	590	570	-20	77	9,800	570

*増減は前年同期比

*1 2011年度2Q説明会時公表の計画

*2 2010年度決算説明会時公表の計画



1. 国内基盤事業が存在感を発揮

- ・ 需要増取り込み、これまでの体制強化の効果もあり売上伸長
- ・ 原料・部材価格上昇を売値・CRでヘッジし、スプレッド拡大に成功

2. グローバル事業の実質売上(新規連結影響等を除く)は前年並みに留まる見通し

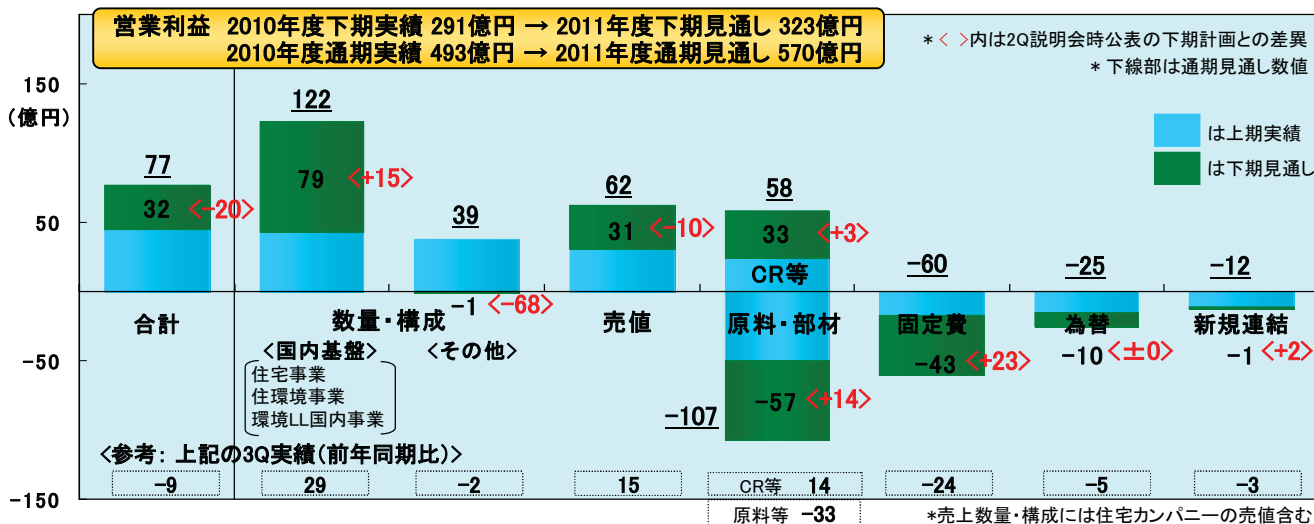
- ・ 想定以上のグローバル景気後退影響を受け、計画売上伸長未達
- ・ 対前年コストアップ(先行投資・原材料価格上昇・為替影響等)を計画通りに吸収できず

3. 戦略事業拡大・基盤事業収益強化を積極推進

成長・収益基盤強化

	分野	内容
戦略事業 拡大	IT	モバイル端末向け製品生産能力増強決定
	管路更生	東欧におけるバリューチェーン体制補強
基盤事業 強化	住宅	蓄電池付次世代ソーラー住宅実証実験中

2011年度通期見通し 営業利益要因分析(前年同期比)





市場動向・事業リスク

市場見通し

- ・内需は、各種支援策決定等により緩やかな回復基調
- ・アジア等新興国は一部で減速するも、総じて安定成長継続
- ・米国は、雇用回復・消費マインド改善等により緩やかな回復基調
- ・欧州は債務問題深刻、各国の財政再建優先により景気低迷へ

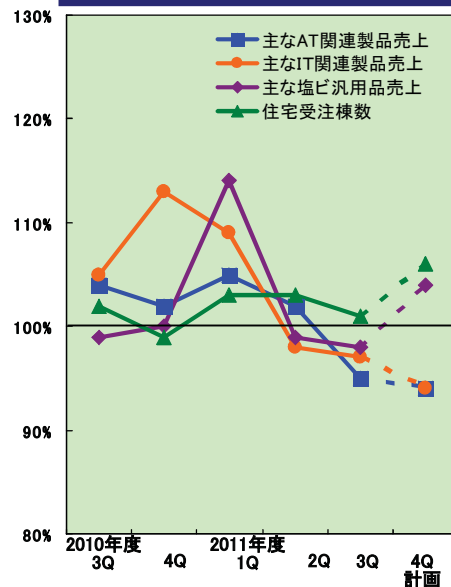
事業リスク

- ・欧州債務問題長期化・深刻化によるグローバル景気悪化リスク有り
- ・対ドルは引き続き円高水準で推移する見通し
- ・対ユーロ円高進行、当面円高水準で推移する見通し
- ・主要原料価格は落ち着き、下期初想定やや下回る水準で推移

主要事業の進捗

事業分野	下期需要動向・計画に対する進捗状況等	
国内事業	水インフラ分野	数量・売値ともほぼ計画通り進捗、復興関連需要の本格化は来期以降へ
	住宅分野	各種支援策打ち切り等により3Q受注計画未達も、延長・復活決まり4Qに向け回復基調。住環境事業売上はほぼ計画通り進捗
グローバル事業	自動車分野	3Qはタイ洪水による国内自動車減産影響、欧州景気悪化(10~12月)影響あり 4Q国内は、自動車生産回復に伴い需要回復見込み <small>※下期世界自動車生産台数見通し 期初109%、修正103%*</small>
	IT・電子材料分野	液晶テレビ・PC等の需要低水準で推移、スマートフォン・タブレット端末向け製品は拡販順調 <small>※下期世界液晶パネル生産面積見通し 期初113%、修正105%*</small>
	メディカル分野	インフルエンザ関連需要は4Qへ薬物動態事業・医薬事業の需要低迷
	管路更生分野	欧米景気後退の影響受け、公共工事発注延期等発生

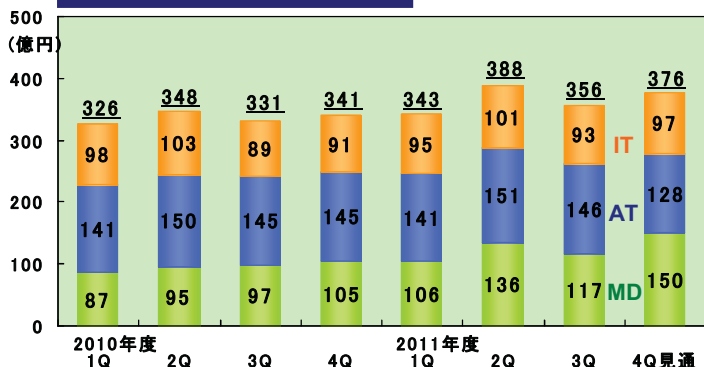
主要事業の伸長率(前年同期比)



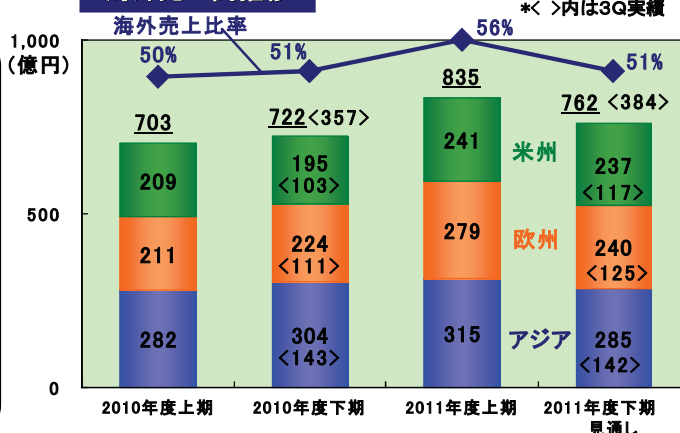
下期計画進捗状況と4Q重点施策

- IT:** TV, PC向けの需要低迷が続く数量未達
スマートフォン、タブレット端末向け製品の拡販
導電性微粒子、ITOフィルムの生産能力増強
- AT:** タイ洪水、欧州需要減の影響を受け数量未達
国内自動車生産回復分の確実な取り込み
高機能中間膜の拡販とPVA原料シナジー拡大
- MD:** インフルエンザ検査薬の需要低迷などにより数量未達
海外事業は計画通りに進捗
機器ビジネスの拡大とSD社とのシナジー早期発現

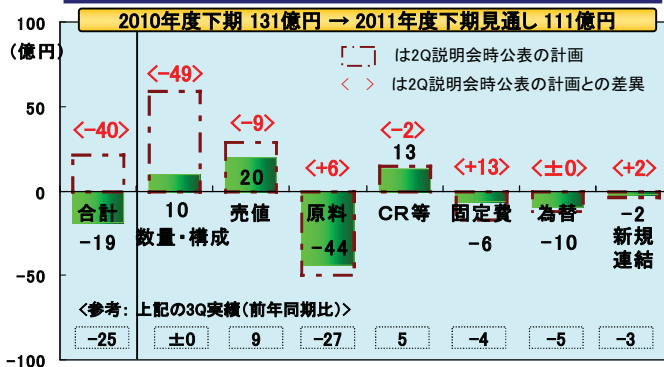
戦略事業分野売上高推移



海外売上高推移



2011年度下期 営業利益要因分析(前年同期比)



下期計画進捗状況

国内事業

塩ビコア製品は数量・スプレッドを確保
公共事業関連製品は発注遅延などの影響で苦戦

海外事業

欧州金融不安・米国景気低迷を受け全般的に苦戦
バリューチェーン体制の強化(欧州:生産・施工)

4Q重点施策

震災復興需要の確実な取り込み

ビジネスモデル変革の加速

■バリューチェーン・総合力展開加速に向けた
体制整備の推進

— 組織再編、生産・流通改革

■包括案件の形成と受注

— 国内外で包括受注案件形成の推進

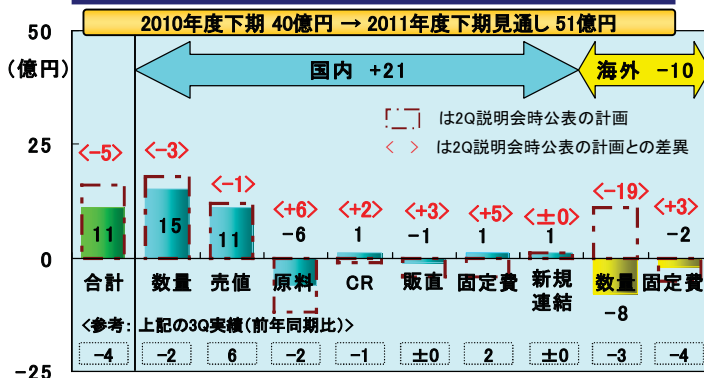
(水ing社との連携)

ポートフォリオ別売上高・営業利益

(億円)

		2011年度		前年同期増減	
		3Q	下期	3Q	下期
基盤	売上高	273	579	10	29
	営業利益	17	41	6	16
F7国内	売上高	101	297	-7	34
	営業利益	-8	26	-4	5
F7海外	売上高	71	141	8	-20
	営業利益	-11	-3	-7	-10

2011年度下期 営業利益要因分析(前年同期比)



下期計画進捗状況

*前年同期比

住宅事業

3Q受注棟数実績 101%*

*3Q受注棟数計画 104%
2010年度3Q実績 102%

3Q: 各種支援策打ち切り等により計画未達も、前年比プラスの受注を確保
4Q: 各種支援策の延長等により、緩やかに市況回復見通し

住環境事業

3Q売上高実績 105%*

3Q: 売上ほぼ計画通り進捗
4Q: 住宅版エコポイント・ソーラー補助金復活等により需要拡大を期待

生販一体効果等によりCRが計画通り進捗、成長投資以外の固定費も計画通り

4Q受注獲得施策

住宅受注棟数計画

4Q 106% 下期修正 104%*

下期当初受注棟数計画 4Q 106% 下期 105%
2010年度受注棟数実績 4Q 99% 下期 101%

4Q市場見通し

・各種政策延長・復活により回復基調
・東北エリアで一部復興関連需要継続発現
・新エネルギー住宅へのニーズさらに増

・景気先行不安等により消費マインド大きく改善せず
・都市部の建替需要は未だ本格化せず
・支援策内容縮小により、顧客のコストパフォーマンス要求さらに高まる

■コストパフォーマンス新商品の浸透・拡販

「グランツーユー・フラツチェ」(10月)、「bj ベーシック」(1月)発売済

■“あったか・スマートハイム”を軸に差別化徹底

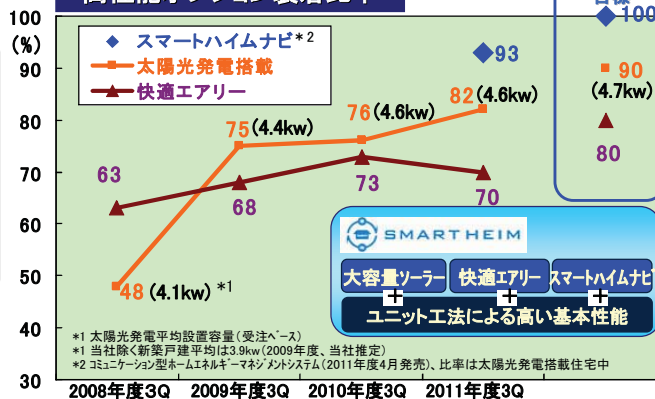
「あったかスマートハイムキャンペーン」実施中(10~2月)

「スマートハイムナビ+蓄電池付ソーラー住宅」実証実験中(来期投入予定)

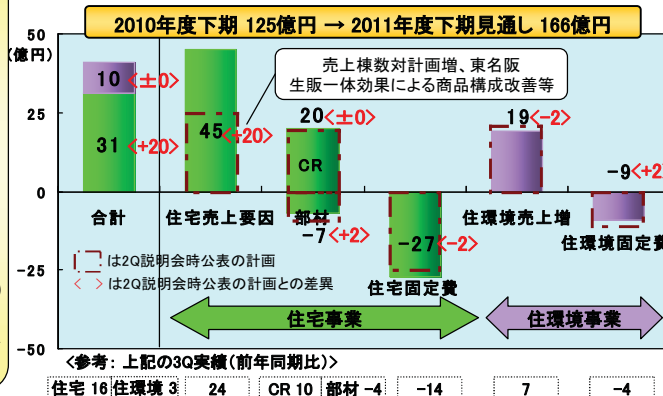
■東名阪を中心とした生販一体エリア戦略強化による建替需要喚起
建替え顧客向け「エリア限定商品」の拡販強化

高性能オプション装着比率

2012年度
目標



2011年度下期 営業利益要因分析(前年同期比)



2011年度第3四半期決算内容

経営管理部担当
常務執行役員 田頭 秀雄



連結対象会社数

	2011年12月末	2011年3月末	増減
連結会社	159社	155社	Sekisui Diagnostics (旧Genzyme社検査薬事業) 積水ナノコートテクノロジー (旧鈴寅社)等
持分法会社	8社	8社	-

連結会社増減による影響額*1

(億円)

売上高	+134	Sekisui Diagnostics*2 積水ナノコートテクノロジー*2 等
営業利益	-15	

*1 2011年度1Q-3Qへの影響額

*2 2011年度第1四半期より新規連結


損益概要

(億円)

	2011年度1Q-3Q	2010年度1Q-3Q	増減	
売上高	7,161	6,785	376	(242)*1
売上総利益	2,121	1,999	122	
売上利益率	29.6%	29.5%	0.1%	
販売費および一般管理費	1,753	1,666	87	
営業利益	368	333	35	(50)*1
持分法投資損益	9	7	3	
その他営業外損益	-14	-19	5	
経常利益	363	320	43	
特別利益	-	-	-	
特別損失	30	29	1	
税引前利益	333	291	42	
法人税等	*2 156	138	18	
少数株主利益	5	6	-1	
当期純利益	173	148	25	

*1 新規連結影響を除く増減

*2 来年度の法人税率引き下げによる繰延税金資産約19億円調整


連結キャッシュ・フロー

(億円)

	2011年度1Q-3Q	2010年度1Q-3Q
営業活動によるキャッシュフロー	429	456
投資活動によるキャッシュフロー	* -488	-264
財務活動によるキャッシュフロー	-148	-79
現金及び現金同等物の増減額	-216	96
現金及び現金同等物の期末残高	447	650
フリーキャッシュフロー = 営業活動CF + 投資活動CF - 配当支払	-141	137

* Genzyme社検査薬事業と鈴貞社の買収費用を含む



貸借対照表(資産)

(億円)

	2011年12月末	2011年3月末	増減
現金及び預金	649	750	-101
売上債権	1,455	1,480	-25
棚卸資産	1,348	1,179	169
その他流動資産	332	387	-55
有形固定資産	2,328	2,363	-34
無形固定資産	530	298	231
投資有価証券	971	1,053	-82
投資その他の資産	417	393	24
資産合計	8,029	7,902	127

新規連結 49

譲渡性預金 -105

新規連結 76

新規連結 263

時価評価 -87



貸借対照表(負債・純資産)

(億円)

	2011年12月末	2011年3月末	増減
無利子負債	3,298	3,156	142
有利子負債	1,232	1,245	-13
負債合計	4,530	4,401	128
資本金等	2,093	2,093	0
利益剰余金	1,820	1,727	94
自己株式	-129	-130	1
有価証券評価差額金	-146	-82	-64
少数株主持分	112	97	15
その他純資産	-251	-204	-47
純資産合計	3,499	3,500	-1
負債・純資産合計	8,029	7,902	127

社債発行 100

 当期純利益 173
 配当支払 -78

為替換算調整 -46



減価償却費・資本的支出

(億円)

	2011年度		2010年度		増減	
	1Q-3Q実績	通期計画	1Q-3Q実績	通期実績	1Q-3Q	通期
減価償却費	258	350	256	345	2	5
資本的支出	226	* 360	182	253	44	107

* 高機能P多賀工場の生産能力増強、住宅タイ工場の生産能力増強など



(億円)

	2011年度 修正計画	2010年度 実績	増減	2011年度 従来計画 *1
売上高	9,670	9,155	515 (106%)	9,850
営業利益	570	493	77 (116%)	590
経常利益	550	483	67	575
税引前利益	470	398	72	495
当期純利益	*2 280	236	44 (119%)	280

*1 2011年度2Q説明会時公表の計画

*2 2012年度法人税率引き下げによる繰延税金資産約30億円取崩と
2012年度連結納税開始予定に伴う繰延税金資産約10億円計上を含む



スライドに記載されている見込、計画、見通しなど歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいて作成されております。従って、実際の業績は、様々な重要な要素の変化により大きく異なる結果になりうることを、ご承知おきください。



住宅カンパニー実績・計画について

1.住宅事業の主要データ

	2011年度				2010年度				2009年度	
	上期	3Q		下期計画	通期計画	上期	3Q		下期	通期
		3Q実績	下期計画				3Q	下期		
売上高(億円)	2,194	1,181	2,286	4,480	2,081	1,083	2,106	4,187	3,982	
住宅	1,566	849	1,647	3,213	1,495	769	1,515	3,010	2,924	
建物	1,475	800	1,558	3,032	1,427	734	1,449	2,876	2,799	
土地	92	50	89	181	68	34	66	134	125	
住環境	628	332	639	1,267	586	315	591	1,177	1,058	
リフォーム	436	238	450	886	409	225	410	818	722	
インテリア・エクステリア	28	13	29	57	30	12	27	58	54	
不動産	163	80	161	324	147	77	154	301	282	
1.販売戸数(戸)	6,330	3,240	6,750	13,080	6,020	3,050	6,600	12,620	12,600	
戸建て	5,180	2,790	5,350	10,530	4,900	2,670	4,950	9,850	9,480	
ハイム	4,170	2,210	4,250	8,420	4,090	2,150	3,980	8,070	7,740	
ツーユー	1,010	580	1,100	2,110	810	520	970	1,780	1,740	
アパート	1,150	450	1,400	2,550	1,120	380	1,650	2,770	3,120	
2.主なデータ										
単価<全国販社・戸建>(百万円)	29.3	30.2	-	-	29.9	29.9	29.8	29.8	29.7	
坪単価<全国販社・戸建>(万円)	75.9	77.6	-	-	76.3	76.9	77.2	76.6	75.8	
床面積(m ²)	127.3	128.3	-	-	129.5	128.3	127.5	128.5	129.3	
展示場数(棟)	390	405	-	405	384	387	-	380	382	
営業マン数(人)	2,301	2,261	-	2,230	2,217	2,161	-	2,131	2,212	
建替え比率(%)*	36	34	33	35	31	32	33	32	33	
紹介契約比率(%)*	39	40	40	40	37	37	38	38	36	

※建替え比率と紹介契約比率は受注ベース

2.住宅受注状況

(単位:百万円)

	2011年度				2010年度				2009年度		
	上期	3Q		通期計画	上期	3Q		通期	上期	下期	通期
		3Q実績	下期計画			3Q	下期				
期初受注残	171,800	189,100	189,100	-	148,600	166,000	166,000	-	136,100	140,600	-
伸び率	+16%	+14%	+14%	-	+9%	+18%	+18%	-	-11%	-12%	-
新規受注	211,197	92,508	205,023	416,220	200,766	90,277	194,377	395,143	180,754	189,225	369,979
伸び率	+5%	+3%	+5%	+5%	+11%	+5%	+3%	+7%	-8%	+11%	+1%
建物売上高	193,897	105,108	203,623	397,520	183,366	97,177	188,577	371,943	176,254	181,225	357,479
伸び率	+6%	+8%	+8%	+7%	+4%	+20%	+4%	+4%	-8%	-6%	-7%
期末受注残	189,100	176,500	190,500	-	166,000	159,100	171,800	-	140,600	148,600	-
伸び率	+14%	+11%	+11%	-	+18%	+9%	+16%	-	-12%	+9%	-

3.住宅着工戸数

(単位:戸)

	2011年度				2010年度				2009年度
	上期	3Q		通期計画	上期	3Q		通期	通期
		3Q実績	下期計画			3Q	下期		
住宅着工戸数	432,760	213,908	417,240	850,000	407,885	218,745	411,125	819,010	775,277
上記での持ち家着工(=A)	162,414	77,430	147,586	310,000	159,282	81,948	149,236	308,518	286,993
当社販売戸数	6,330	3,240	6,750	13,080	6,020	3,050	6,600	12,620	12,600
当社戸建販売戸数(=B)	5,180	2,790	5,350	10,530	4,900	2,670	4,950	9,850	9,480
持ち家での当社シェア(=B/A)	3.2%	3.6%	3.6%	3.4%	3.1%	3.3%	3.3%	3.2%	3.3%

*2011年度3Q実績以降の“住宅着工戸数”と“上記での持ち家着工”は見直し

4.高性能住宅仕様装着比率

	2011年度				2010年度				2009年度
	上期	3Q		通期計画	上期	3Q		通期	通期
		3Q実績	下期計画			3Q	下期		
太陽光発電搭載	83%	82%	82%	83%	80%	76%	77%	79%	77%
タイル外壁仕様(ハイムJXタイプ)	61%	61%	62%	61%	59%	62%	62%	61%	53%
オール電化	90%	89%	90%	90%	92%	91%	92%	92%	92%
快適エアリー	69%	70%	74%	71%	68%	73%	77%	73%	67%